

八幡まち協だより

【第102号】 2020年1月1日
八幡学区まちづくり協議会
近江八幡市宇津呂町73-1 (八幡コミュニティC.)
☎ 0748-32-2300 E-mail hachiman-cc@zc.ztv.ne.jp
ホームページ検索 ⇒ 八幡学区まちづくり協議会
ブログ検索 ⇒ 近江八幡こんなとこ

新年あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。
平成から令和に変わりと
初めての新年を迎えるこ
ととなり、それぞれの自
治会におかれましては心
新たに次へのステップを
歩み始められたことと思
います。多くの自治会の



厳しい現実を甘受し 住みよいまちに

場合、自治会長をはじめとする各役員みなさまの任期も残すところ僅かとなりまして、言い換え
ると、令和2年度の新しい役員を選任し引継ぎさ
れる時期になったという
ことです。
少子高齢化社会の中、
自治会の構成人口に占め
る高齢者の割合も年々高
くなることは避けられ
ず、それに伴って各役員
のみなさまに対する負担
が徐々に大きくなること
が懸念されます。しかし、

こうした現実から逃れることはできないわけですから、現実を甘んじて受け入れ、その中で最善の道を考えていかなければならないのではないでしようか。
これから、まち協と自治会が車の両輪の関係を保ち、住みよいまちづくりを推進する上で、みなさまの一層のお力添えをお願い申し上げます。ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。
八幡学区自治連合会
会長 青山 孝

新年あけましておめでとうございます。
皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素は、八幡学区まちづくり協議会活動に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申



三つのテーマを柱にまちづくりを推進

上げてます。
さて、昨年も地震・台風・豪雨などの自然災害がたくさん発生し、全国各地に甚大な被害をもたらしましたが、幸いにして、当地に大きな被害をもたらすような災害に見舞われなかったことに胸をなでおろしています。私たちには当たり前に当たり前の生活を送れることに感謝する一方、社会情勢が著しく変化していく下で、地域社会において人々が互いに思いやり助

け合うことが強く求められる時代を迎えていることを忘れてはいけないと思っております。
「安全安心」「福祉」「自然環境」を基本的テーマとして取り組んでいる八幡学区まちづくり協議会活動に対し、本年も皆様方のご協力、ご理解・ご協力が得られますようお願い申し上げます。ともに、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。
八幡学区
まちづくり協議会
会長 岡村益夫

八幡学区民生委員児童委員

(任期:令和元年12月1日~令和4年11月30日)

1区	田中 幸子	9区	近野 剛	14区	山村 俊彦	17区	福永 長平
2区	乾 俊晴	10区	龍神 一郎		辻 佳代子		乾 美恵子
3区	山本 敏雄	11区	井狩 義夫		亀本 良次	18区	井上 輝子
4区	佐々木 常雄	12区	廣瀬 博		西川 高志		臼井 久子
5区	水谷 初江		東 美登女		立花 初美		大坪 正美
6区	山田 脩治	13区	北川 雅雄	15区	鳶本 深照	19区	森 千何子
7区	藤倉 紀子		中江 隆子		藤田 一吉		岡田 健一
8区	木村 昭彦		高木 博	16区	戸原 博美	20区	川口 幸男
					白井 まつ枝		

八幡学区主任児童委員

(任期:令和元年12月1日~令和4年11月30日)

1区	塚原 公子	未定
----	-------	----

(以上敬称略)

八幡学区の民生委員児童委員と主任児童委員が令和元年12月1日をもって新たに受嘱されましたので、ご紹介します。

八幡学区青少年健全育成大会 ゲーム・スマホと子どもたち



田澤講師の講演に真剣な眼差しで聴き入る参加者

八幡学区青少年健全育成大会が12月7日、ヴォーリス学園ヴォーリス平和礼拝堂で開催されました。

大会は元氣よく八幡中学校の八中太鼓で幕が切られて落とされました。日頃の鍛錬の積み重ねを感じさせる一糸乱れぬ撥さばきで打ち込む力強い太鼓の音に会場は感動の渦に包み込まれました。

八中太鼓のオーブニングの後、八幡学区青少年健全育成会議の角田純一郎会長の開会挨拶に続いて、小中学生の作文・絵

画・ポスターの優秀作品に対する表彰が行われました。そして、表彰された3名の作文発表がありました。自分の経験したことから、命、環境問題、生き方などについて見つめようとする価値ある素晴らしい内容でした。

今年の講演は、元国立病院機構仙台医療センター小児科医の田澤雄作さんを講師に迎え、「メディアにむしばまれる子どもたち」と題して話をしていただきました。映像メディア漬けの生活は確実に子どもたちの脳の働き

に悪い影響を及ぼすこと、子どもは産まれた時から笑顔・心・言葉で包みながら育てなければならぬことが指摘されました。「聞く・話す」の積み上げをせずに「読む・書く」力の競争に追い込まれ、日本の15歳の子ども29%が寂しいと感じていて、この数字は世界一位（ワースト）であるということなど、様々な角度から、ゲームやスマホに支配された生活に対して警鐘を鳴らされました。

300名を超える参加者全員がこの危機感を持ち帰り、その場その場でこの日の学びを広げなければならぬことを痛感させられる講演でした。



会場を轟かす八中太鼓 迫力の演奏

今年度6回目となる「いきいき健康づくり教室」が11月27日、八幡コミセン多目的室で開催されました。

今回は、公益財団法人大阪ガスグループ福祉財団参与の杉本信仁さんとリズム体操研究家の濱田百合子さんを講師に迎え、脚腰丈夫で若さアップを合言葉に健康リズム体操を体験しました。

講師の軽快な動きと元氣な掛け声で、参加者同



いきいき健康づくり教室
♪人生楽ありや苦もあるさ♪
歌いながら楽しい体操も

士のコミュニケーションをとりながらリズムに合わせて歩いたり屈伸したり、更にはタオルを使つての体操に、60名余りの参加者のパワー全開で会場は熱気に溢れていました。

簡単そうに見えながら、手足が思うように動かせないこともありましたが、お馴染みの時代劇「水戸黄門」の歌♪人生楽ありや苦もあるさ♪を



東近江駅伝競走大会で3位入賞

第15回東近江駅伝競走大会が12月1日、布引運動公園陸上競技場で開催され、八幡学区から

近江八幡市駅伝出場メンバーで編成した1チームが第2部一般の部に参加しました。

成績は、1区から高順位を保ち、最終5区でも粘りをみせ、4位と2秒差で3位に入賞しました。これは、選手・役員・監督が一丸となった結果で、1月に開催される市の大会に向けモチベーションも上がっています。

大きな声で歌いながら脳と体を同時に使つての体操を楽しむこともできました。

話の中で、大きな筋肉は大腿部と背中であり、それらの筋肉を鍛えて維持し、太りにくい体づくりをするようにも勧められました。

このようにみんなで軽い運動をして体力維持に努めながら、いつまでも元気で自立した生活を送りたいという思いになり、笑顔ある楽しい体操教室であったことが印象的でした。

ある参加者の思い、

14区「大規模防災講習会」



第14区防災会では、11月24日、八幡幼稚園で約80名の参加者のもと「大規模防災講習会」が開催されました。

今回の講習会では、①ビデオ研修 テーマ『災害が起きる前に「防災会編集制作」を視聴、平成30年度滋賀県総合防災訓練の模様や地震・災害に対する準備や初期行動、防災対策全般について学習しました。

震では、滋賀県における倒壊家屋は一万三千戸にもなると想定されていて、当地でもかなりの被害を覚悟しなければなりません。

昨年実施された防災講習会のワークショップの項目「震災直後の生活場所」について、自分ならばどのような避難形態をとるか、それぞれの災害に対する備えや考え方など意見交換をしながら更に深く考え、アンケートにまとめ研修を終えました。

今後、大災害時ににおいて「助かった命をつなぐ」をメインテーマに、様々な課題、項目について考える研修会を行う予定をしています。

様々な災害に備えるため、研修会や防災訓練を実施するとともに、住民相互の交流から生まれる「つながり」と「きずな」による「見守り・支え合いの心」を大切にしていきたいと考えています。

震では、滋賀県における倒壊家屋は一万三千戸にもなると想定されていて、当地でもかなりの被害を覚悟しなければなりません。

昨年実施された防災講習会のワークショップの項目「震災直後の生活場所」について、自分ならばどのような避難形態をとるか、それぞれの

DMAT 避難所支援訓練

DMAT（災害派遣医療チーム）避難所支援訓練が11月30日、八幡小学校体育館で京都第一赤病院から7名のDMAT隊員が派遣されて実施されました。その時隊員が乗ってきた専用車は車の中で手術もできる装備を整えています。参加者は興味深く説明を聴いていました。



8区子ども会では11月17日、町内と八幡堀周辺のゴミ拾いをしました。町内はゴミが少なく感じましたが、堀の周辺はタバコの吸殻、コーヒ



の清掃活動。子どもの頃から綺麗なまちづくりに取り組んでいる町内行事。これからも楽しく続けて行けるようにしたいです！

1の空缶などのゴミが多く見られました。近年は喫煙所などが多く設置されるようになって分煙が当たり前になってはきていますが、まだまだマナーの守れない人も多いようです。大人が捨てた吸殻を子どもが拾う：こんな状況がとても残念でした。それでも、子ども達は楽しくゴミを拾ってくれました！

8区では毎年恒例

8区子ども会 ゴミ拾い

人権・男女共同参画標語 入選作品

見つけよう だれにでもある いいところ
男らしく？ 女らしく？
『あなたらしくが一番です
「みんなそう」 本心にそうかな あなただけ
気づきましょう ことばはあなたの心温計
母さん仕事 父さん料理とせんたくだ
ばくはそうじをがんばるぞ
つくろうよ みんなの笑顔 咲くまちを
子そだても わかちあつての 家族愛
夢へのトライ あなた(女)とわたし(男)は
ノーサイド

学区交通安全標語 入選作品

まだいける まだ大丈夫が 命取り
孫の一言 免許返納 祖父母笑顔
安全運転は 心にゆとりと おもいやり
運転免許 返す勇氣も交通安全
運転中 出すな出さすな スマホとスピード
運転は年齢ごとに下降線 早く気付いて幸せに
まがりかど 見えない危険が せまってる
自転車・車・歩く人
『止まってくれる』は思い込み
運転中 スマホ見ずに 前見てね

事業のお知らせ

実施日	時間	内 容	場 所	備 考
1月 7日(火)	9:00～	貸館予約受付(コミセン・アリーナ 2月分)	事務所 窓口	
1月 7日(火)	12:00～ 14:00	第4回はちまん子ども食堂 ＜オムライス・スープ・デザート＞	大会議室	申込(定員80名) 12月4日～
1月 10日(金)	10:00～	親子プレイステーション『たんぽぽ』 ＜昔あそびをしよう＞	多目的室	
1月 17日(金)	10:00～ 13:30～	ワンコインカフェ”ほっこり”	エントランス ホール	送迎支援あり
1月 18日(土)	13:30～ 15:30	ふれあいチャレンジ広場 ＜卓球＞	市民 アリーナ	
1月 18日(土)	13:00～	体育施設開放運営委員会(2月分)	小会議室A	
1月 18日(土)	13:30～ 15:00	人権学習会 ＜女性の力を活かした地域防災について＞ -講演とワークショップによる学習会 講師:勝身真理子さん (県立男女共同参画センター)	多目的室	
1月 22日(水)	10:00～ 11:30	いきいき健康づくり教室 ＜山内式気功体操＞ 講師:馬場康子さん	多目的室	参加申込必要 参加費:100円
1月 24日(金)	10:00～	親子プレイステーション『たんぽぽ』 ＜節分のつどい＞	多目的室	
2月 1日(土)	9:00～	貸館予約受付(コミセン・アリーナ 3月分)	事務所 窓口	
2月 1日(土)	13:30～ 16:30	人権学習会 ＜第1部 ワークショップ・講演＞ ①ワークショップ …「やさしい日本語」 ②講演…「安徳 烈さんを知っていますか？」 ①②講師:ワールドアミーゴクラブ ＜第2部 調理実習＞ 「韓国海苔巻き(キムパブ)を作ろう」	大会議室 料理室	※第2部 先着申込者24名 (材料調達のため)
2月 22日(土)	9:00～	第22回八幡学区ビーチボール大会 (中学生以上学区在住者4名1チームで対戦)	八中 体育館	申込締切 2月15日(土)

＜さらに詳しいことについては、まち協事務局までお気軽にお問い合わせください＞

12区 子ども樽神輿まつり



11月3日秋晴れの日に土田町東日尊神社において樽神輿祭りが行われました。祭りには樽神輿を担ぐ子ども達を中心に地区役員さん、保護者のみなさん約50人が集まりました。

午後1時より御祭りが始まりました。初めに境内で神主様の祝詞をいただき、次に玉串の奉納を行いました。渡御の準備ができ、神主様のお祓いをいただき出発です。

1番先頭は地区役員の方、次は太鼓で、子ども達が交代で担当しました。小さい子ども達は紅白の綱を引っ張り、最後に樽神輿を地区役員さんや保護者さんにも手伝ってもらいながら担ぎました。途中で御参りと休憩を済ませ、また出発です。子ども達はみんなで一生懸命担ぎながら進みました。

この日はよく晴れていたのので、東日尊神社に戻って来た時には汗ばんでいる子ども達もいましたが、その顔は笑顔だったのが印象的でした。東日尊神社に戻った子ども達は最後にお菓子を貰って御参りが終了しました。

八幡コミュニティセンター休館カレンダー

＜1月＞

水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

ホームページ検索 ⇒ 八幡まち協

ブログ検索 ⇒ 近江八幡こんなところ